

食品に関するコンサルティングを開発から検査までワンストップサービス

5

フーテックサービス株式会社

フーテックとは、フードテクノロジーの略。食の安全安心、衛生指導、検査業務、効率改善、商品開発、6次化支援など食品に関連するコンサルティングをワンストップサービスで提供している。



▲専用アプリに結果が表示される



▲手洗い判定機「てみえる」



▲手洗い講習会の様子

手洗いに点数がつくので
言語問わずわかりやすい。

フーテックサービス株式会社
今直樹 代表取締役



今回の支援を使って、技術開発に必要な指導を道総研工業試験場に依頼しました。どのライトやカメラを使用するといったか、また、ロゴマークやアイコンのデザインについても指導いただきました。海外での展開も視野に入れているので、英語、仏語、スペイン語、中国語、ベトナム語の取り扱い説明書も準備できています。

衛生指導や教育に役立ち、世界を視野に捉えた「てみえる」～北海道食産業の安心安全に資する手洗い判定機の開発～

正しくきれいに手を洗ったかが可視化できる手洗い判定機。

フーテックサービス株式会社が今回取り組んだのは、きれいに手洗いができているかどうかを判定する装置の開発だ。3～4年前から企画・開発し、何度も改良を加えながらこの度完成したのが、折りたたんで持ち運びができ、ワンタッチで簡単に組み立てができる手洗い判定機「てみえる」である。これは専用ローションをつけてから手洗いをし、「てみえる」に手をかざすと、パソコンで連動している専用アプリに洗い残しが一目でわかる画像がアップされ、A～Eとランク別に判定結果がすぐにわかるというものだ。

開発のきっかけは、国内の食品工場で働く外国人実習生の衛生指導だったという。「講習会などで手洗い判定機を使って指導すると、きれいに洗えているかどうか一目でわかる。可視化することが有効で、画像はプロジェクターなどに投影できるので参加者全員が見ることになる。すると、洗えていないと恥ずかしいので、きちんと手を洗おうという意識が働く」と、代表の今さんは話してくれた。

学校や介護施設、食品工場、海外での衛生指導にも。

市販の手洗い判定機は既にあるのだが、それは自分だけが結果を見ることができる。しかし「てみえる」は、折りたたんで持ち運びができるという容易性があり、プロジェクターで大勢で見ることができることから、保育園や学校、介護施設、食品工場などでの手洗い指導に効果が期待できる。また「てみえる」の画像は一人ひとりセーブでき、自動的にエクセルに保存できることから、HACCPに沿った衛生管理に取り組む事業所などでは、衛生教育の履歴としても使うことができるといふ。

同社では、まずは5台のデモ機を製作し試験運用を開始する。「見てわかる」というわかりやすさから、手洗い指導に困っている海外での展開が期待できそうだ。